



教えて！
ドクター

脳卒中はなぜ起こる？ ～種類と生活習慣の重要性～



脳卒中には、血管が詰まって起こる脳梗塞と、血管が破れて起こる脳出血、くも膜下出血の3つが含まれます。脳梗塞はさらに、細い血管が詰まるラクナ梗塞、比較的大い血管の狭窄や閉塞によるアテローム血栓性脳梗塞、不整脈などが原因となる心原性脳塞栓、そしてその他の脳梗塞に分類されます。

ラクナ梗塞やアテローム血栓性脳梗塞の主な原因は動脈硬化であり、高血圧・脂質異常症・糖尿病・喫煙・多量飲酒といった生活習慣のコントロールが重要です。

また、高血圧は脳出血の主な原因でもあり、その予防や治療は非常に大切です。

普段から健診を受け、生活習慣病の予防・治療に取り組むことが、脳卒中の予防につながります。日頃から健康管理を意識していただければと思います。

宇治脳卒中リハビリテーション病院
診療部長 足立 哲夫 医師

消防訓練をおこないました



消防署と連携し夜間火災を想定した防災訓練をおこないました。移動が困難な患者さまの避難や消火訓練を多職種職員と連携し行いました。この訓練を活かし、緊急時の職員の行動力と連携体制を強化し、皆さまに「安心」を提供し続けます。

新聞タイトルの表彰式

12月某日、新聞タイトル表彰式をおこないました。29通に及ぶ応募案の中から、当院らしさと込められた想いに深く共感した「宇治脳卒中リハびより」が選ばれました。当日はタイトル考案者に感謝を込めて記念品を贈呈。受賞者は「選んでいただき、嬉しいです。皆さまに愛される広報誌になりますように」と喜びの声を語ってくれました。



よつ葉のマークがチャームポイント

新しい訪問車で おじゃまします!!

当院は2023年7月から、城陽市から宇治市に場を移し、リハビリ専門病院として取り組んできました。入院患者さまの受け入れはもちろん、自宅でも継続して行える訪問リハビリにも力を入れています。移転当初は利用者さま20名ほどに対し、訪問リハビリスタッフ2名で対応していました。しかし、2025年7月現在では、利用者さまが51名にまで増加したことに伴い、訪問スタッフを6名に増員して対応しております。



ニーズの高まりに対応するため、この度、訪問車を2台追加しました。生和会イメージカラーである緑色と、シンボルマークのよつ葉のクローバーをあしらったラッピングカーです。訪問リハビリが必要な方は、いつでもご連絡ください。おしゃれなラッピングカーで皆さまのもとへ訪問させていただきます。

こんなのどうですか？

おたすけ隊



自助食器って？

手の動きに障害のある患者さまの自立を助ける食器類を「自助食器」と言います。

自助食器には、お皿・お椀・お箸・スプーン・フォーク・コップがあります。お盆の上の茶色のシートは滑り止めで、器が動かず片手でも食べやすくなります。お皿の端は角度がついていて、食べ物がすくいやすい形になっています。スタッフは配膳のとき、患者さまが食べやすい向きにお皿やお椀を整えています。汁物は取っ手付きのお椀に入れ、持ちやすい向きに置くようにしています。

自助スプーンもいろいろな形があり、先割れスプーンは刺して食べることができ便利です。持ち手にスポンジがついたスプーンは、手に力が入りにくい方でも使いやすくなっています。



宇治脳卒中リハの数字

在宅復帰率とは

84.8%

(2025年6月～11月実績)

在宅復帰率とは、当院から退院された患者さまのうち、ご自宅やご家族と暮らす住宅、またはグループホームなど地域で生活を続けられる方の割合を示す指標です。当院ではこの半年で、約8割の方がこれらの場所に退院されています。当院が高い数字を維持できているのは入院生活を頑張って過ごされている患者さまの努力の結果だと思っています。

これからも患者さまのお力になれるようスタッフ一同努めてまいります。

よろしく
お願いします



これであなたも
医療ハカセ!?

豆知識

放射線室のナゾ!?

放射線を使用する検査室の扉が、普通の扉よりずつと重たいことをご存じですか？

見た目は他の部屋と同じですが、放射線科の扉にはX線が廊下などに漏れないように「鉛」が入っているため、とても重たくなっています。扉だけでなく、壁・窓・天井など、放射線科の四方すべてが鉛で覆われています。



普通の扉と同じように開け閉めし、指等を挟むとケガをする可能性がありますので、必ずスタッフの開閉を待ってくださいね。

放射線科より

